

パソコン必携化について

宮城教育大学では、ICTを活用した指導力のある教員の育成を目的として、平成29年度から、個人が所有するパソコンの必携化を実施しています（対象：学部生）。本学のキャンパス内では、教室、研究室はもちろんのこと、附属学校園、体育館など、あらゆるところで無線LANを使用することができ、学習や研究等の様々な学生生活の場面でいつでも活用することが可能となっています。

については、指定する要件を満たしたパソコンを準備していただくことになりますので、経済的なご負担をお願いすることになりますが、何卒ご理解をお願いいたします。

本学で使用するパソコンの要件（令和8年度教育学部入学者）は次のとおりです。

必携パソコンの要件

- ※メインメモリは8GB以上とすること(4年間の安定利用を考慮すると、
16GB以上が望ましい)。
- ※OSはWindows11とすること。
- ※CPUはIntel Core i5(第12世代)(Core Ultra含む)相当以上とすること。
- ※ストレージはSSD128GB以上とすること。
- ※画面サイズは12インチ以上であること。
- ※フルサイズUSB type-A端子またはUSB type-C端子を有すること。
- ※HDMIでの画面出力が可能であること(変換アダプタを用いて出力可能であれば、
本体にHDMI端子がなくてもよい)。
- ※機種選定の判断に迷う場合は、上級生も利用しているSurfaceシリーズを推奨します。

【留意事項】

①本学で使用するための初期設定に関する案内文書を入学手続きシステム上に掲載（※）しますので、購入したパソコンを開封し初期設定のうえ、4月に実施するオリエンテーションガイダンスの際に初期設定を行ったパソコンを持参して下さい。

（※）総合型選抜（地域枠）及び学校推薦型選抜合格者には2月頃に入学式の案内等とともに入学手続きシステム上に掲載予定。総合型選抜（一般枠）及び一般選抜合格者には、それぞれの合格発表後に入学手続きシステム上に掲載しますので、確認して下さい。

②上記の要件を満たすパソコンを準備して下さい。上級生はSurfaceを使用しているため推奨パソコンとしてSurfaceを提示していますが、推奨パソコンと同等以上の性能を有するパソコンであれば構いません。

③Snapdragon等のARM系CPU搭載PC（最新のSurface Pro等）については、本学で設置しているプリンタでの印刷が円滑にできない可能性が、現時点では指摘されています。しかし、メーカー各社がARM系CPUへの対応を始めているため、いずれ支障はなくなると思われます。なお、授業で使用しているMicrosoftやgoogleのアプリケーションの使用については問題ありません。（ARM系CPUの場合はSnapdragon X plus相当以上とすること）

④ハードウェアキーボード（QWERTY配列であれば種類は問いません）は必須となります。

⑤パソコンの購入先は指定しません。なお、宮城教育大学生協では上記の指定要件を満たすパソコンを取り扱っていますので、生協webサイト等でご確認ください。（お問い合わせ先 電話：022-262-0897 [平日11:00～15:00]）

⑥ウイルス対策として、上記の指定を満たすパソコンのOS（Windows11）に標準装備されている「Windows Defender」を利用してください。その場合、その他のウイルス対策ソフトは不要です。

⑦「Microsoft Office」は、Microsoft社との契約により**本学在籍期間中に限り**無料で利用可能であるため、個人で準備いただく必要はありません。（なお、「Microsoft Office」が入っているパソコンでも構いません。）

⑧授業等で毎日使用し、持ち歩くことになるので、自然故障だけでなく不注意による損傷などの可能性もあります。購入の際には、積極的に4年間の保証についてご検討ください。（宮城教育大学生協で購入するパソコンでも、上記保証を取り扱っています。）

⑨パソコン必携化に関して相談が必要な場合は、下記のメールアドレスへお問い合わせください。なお、返信に数日かかる場合がありますので予めご了承ください。